

## 第 33 回（2025 年度）バイエル循環器病研究助成のご案内

公益財団法人 循環器病研究振興財団（大阪府吹田市、理事長：峰松 一夫、以下「循環器病研究振興財団」）は、2025 年 3 月 3 日（月）に「第 33 回（2025 年度）バイエル循環器病研究助成」の募集要項を公開しました。

バイエル循環器病研究助成は、我が国における循環器病研究のより一層の振興と成果を希求して、研究テーマを年度毎に定め、少壮研究者の独創的または萌芽的研究に対し助成金を贈り、バイエル薬品株式会社（大阪府大阪市、代表取締役社長：イン・チェン、以下「バイエル薬品」）が資金提供を行っています。

2025 年度、第 33 回の研究テーマは「循環器疾患と認知症」です。

研究助成の運営・募集は循環器病研究振興財団が行い、応募期間は 2025 年 3 月 15 日～同年 5 月 15 日とし、選考は循環器病研究振興財団の理事長から任命された当該研究テーマの専門家で構成される選考委員会が実施します。

研究助成金は、原則 500 万円が 1 件、250 万円が 2 件となります。

\* 選考委員会の審査により 250 万円 4 件となる場合がございます。

本助成の応募資格、応募方法等詳細については、循環器病研究振興財団ホームページにてご確認ください。

<https://www.jcvrf.jp/research/baieru.html>

以上

### 公益財団法人 循環器病研究振興財団について

循環器病研究振興財団は、1987 年（昭和 62 年）10 月に設立された公益財団法人です（公益法人化は 2012 年（平成 24 年）3 月）。国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とし、循環器病に関する診断・治療ならびに成因解明と予防に関する研究に対して助成を行う研究助成事業、循環器病の予防・診断・治療の普及向上を図るため各種活動を実施し支援する普及支援事業、循環器病に関する特定分野の医学系研究について、財団の自主事業として実施する調査研究事業などの活動を行っています。詳しくは <https://www.jcvrf.jp/> をご参照ください。

### バイエルについて

バイエルは、ヘルスケアと食糧関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。私たちのミッション「Health for all, Hunger for none（すべての人に健康を、飢餓をゼロに）」のもと、バイエルの製品とサービスを通じて、世界人口の増加と高齢化によって生じる重要課題克服への取り組みをサポートすることで、人々の生活と地球の繁栄に貢献しています。バイエルは、持続可能な発展を推進し、事業を通じて良い影響を創出することに尽力しています。同時に、収益力を高め、イノベーションと成長を通して企業価値を創造することも目指しています。バイエルブランドは、世界各国で信用と信頼性および品質の証となっています。2024 年のグループ全体の売上高は 466 億ユーロ、従業員数は約 93,000 名、研究開発費は 62 億ユーロです。詳細は [www.bayer.com](http://www.bayer.com) をご参照ください。

## バイエル薬品株式会社について

医療用医薬品、コンシューマーヘルスの各事業を通じて、日本の患者さんのための治療に変革をもたらす持続可能な取り組みを推進しています。医療用医薬品部門では、アンメットメディカルニーズの高い循環器・腎・代謝領域、オンコロジー領域、眼科領域などのスペシャリティ領域、画像診断領域にフォーカスし、革新的医薬品の提供を通じて高齢化が進む日本の患者さんの健康寿命の延伸と QOL の向上に努めています。コンシューマーヘルス部門では、赤ちゃんの「人生最初の 1000 日」に適切な栄養を届けるため、女性の妊娠準備と妊娠期間を支援するサプリメントなどに注力しています。詳細は [www.pharma.bayer.jp](http://www.pharma.bayer.jp), [Facebook](#), [YouTube](#) をご参照ください。

公益財団法人 循環器病研究振興財団

第 32 回（2024 年度）バイエル循環器病研究助成 対象研究決定

【研究テーマ】 心不全と分子機構

【応募数：43 課題】

研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
in vivo 代謝・酸化脂質モニタリング・イメージング技術を用いた心血管疾患の病態解明	勝俣 良紀	慶應義塾大学医学部 スポーツ医学総合センター 講師	2,500 千円
非心筋細胞の心不全病態及び多臓器連関における役割の全貌解明とそれに基づく新規治療法開発	小室 仁	東京大学医学部附属病院 循環器内科 特別研究員	2,500 千円
心筋細胞の4倍体化を忠実に再現する iPS 細胞心筋症モデルの開発	宮岡 佑一郎	公益財団法人東京都医学総合研究所 疾患制御研究分野 再生医療プロジェクト プロジェクトリーダー	2,500 千円
単球の圧力受容体 GPR68 に着目した新規心不全発症機構の解析と治療薬シーズ導出 -CryoEM を活用した電子レベルの分子機構解析-	吉田 優哉	九州大学大学院 薬学研究院 薬物動態学分 野助教	2,500 千円

《研究発表会開催予定》 第73回日本心臓病学会学術集会にて開催予定